

秋田エプソン株式会社
機器製造部WP製造2課
作業長

武田 由紀子さん
たけだ ゆきこ (51歳)

時計の組み立て部門の作業長として、
繊細な作業のライン管理と
女性達のマネジメントリーダーを兼任

モットーは
「まず、やってみる！」

キャリア形成に役立った
スキルや経験

「まず、やってみる！」ということ
を大事にしています。やらないで何
か言うのではなくとりあえず試して
みる。そんな姿勢は半導体の品質保
証の仕事をしていた30代の頃に培
われたと思います。外部との折衝が
多い仕事でしたので「考えていても
仕方ない。まずは電話で確認してみ
よう！」ということ意識して仕事
をするようになりました。ただ、意気
込み過ぎて「人の話を最後まで聞け」
と言われるときもありますが・・・
(笑)。

現在の仕事の悩み

悩みはないです！この案件をど
うしようか、など考えることは日々
ありますが、それは悩みではないと
思っています。

母が働く姿勢を
みている

プライベートと仕事の両立

どうしてもどちらかを犠牲にしな
ければならない場面はあると思いま
す。報酬をいただいているので「仕事
優先」が私の考え方です。義理の母親
と同居していることもありますが、
子どもたちは勝手に育ってくれた感
覚があります(笑)。「保育園のお迎え
は毎日最後だったよね」と今でも言
われるので、そんなときは「悪いこと
をしたなあ」と思いますが、海外留学
中の長男に「留学できるのもお母さん
が働いてくれたおかげ。ありがとう」
と言われたときは嬉しかったですね。
働いてきた背中を評価してくれて
いると感じています。子どもたち
には自由に自分の人生を歩んでほし
いと思います。

子どもが高校生までは、毎週休日
は野球応援でした。仕事の日よりも
早起きしてお弁当を作り、夫と一緒
に遠征について行っていました。
最近では実家の母親と買い物したり、
姉や姪とランチをしたり、関東で
働いている長女のところへ遊びに
行ったり、夫婦でドライブしたりと
外出ばかりしています。

夫には「よく動けるな！」と感心
されますが、走り回れるうちは出
かけたいという気持ちが強いです。
プライベートも仕事も楽しみながら
走って行けたらと思っています。



長男が高校生の頃、松島へ日帰りで旅行。

これまでの Story

高校卒業後、愛知県で3年間働いた
後、両親の希望もあり湯沢にUターン
しました。土日が休みの働き方を選び
たくて転職したのが現在の会社です。
納期近くになると夜遅くなること
も多いので、子どもが小さかった頃
は、保育園に迎えに行き、一旦家に預
けてまた職場に戻るということもあ
りました。

出産後すぐに仕事復帰したのです
が、社内結婚した夫や同居の義理の
両親が仕事に理解を示してくれたか
らこそ今まで続けてこられたと思い
ます。添い寝をした記憶もないくら
い手のかからない子どもたちにもず
いぶん助けられました。

作業長になったのは、秋田エプ
ソンに統合する前の会社で、新事
業として時計の組み立てをするこ
とになったタイミングです。「もう、
やるしかない！」という気持ちで
したね。

感謝の言葉という
報酬

仕事に対する考え方や
モチベーション

信頼できる仲間がいて職場が楽し
いです。やりがいは仕事の成果に対
して評価と報酬が伴うことだと思



保育園の夏祭りで
長男と一緒に

ます。金銭面だけではなく「ありが
とう」という感謝の言葉は大きな報
酬です。

現在30人の女性作業スタッフをとり
まとめているのですが、どうしても女性
が多い職場では人間関係などいろいろ
あります。以前は70人の部門だった
のでそのときに比べたら少しは楽に
なりましたが、スタッフの関係性を調整
していくのも重要な仕事の一つです。
そういった中で感謝の気持ちを伝え
てもらうととても嬉しいです、仕
事のモチベーションが上がります。

profile

- 18歳 高校を卒業後、
愛知県のトヨタ下請け会社に就職
- 21歳 秋田にUターンし秋田エプソンと
統合したユーティエスに転職
- 27歳 結婚
- 28歳 第一子出産
- 32歳 第二子出産
- 43歳 時計の組み立て部門の作業長に昇進

●機器製造部 部長 高橋 一美さん

女性が多い職場なのでその調整が大事なのですが、スタッフの
声をよく聞いてとりまとめてくれています。30年間一緒に働いて
いますが、若い頃はよい意味で負けん気も強かったです。責任感
が強く、意思と芯をしっかり持った女性です。泣き言は聞いたこと
がありません。これからは是非、後輩の育成を意識して頑張っ
てほしいと思います！

●総務部 係長 今野 文子さん

いろんな会議でも意見をしっかり表明したり、周りを巻き込んで
やってしまう行動力はさすがだと思います！納期を絶対に
守るのもすごいなあと思っています。本社の社長への
工場案内も安心してお願いでき
ました。

ゆきこさんの応援団



機器製造部 部長 高橋 一美さん